

No.	チェック対象	検出した文字	コメント
1	企業は、長年に渡ってオープンソース コミュニティに参加し、良い評価を確立したとき、企業独自のオープンソース プロジェクトを立ち上げることが可能になります。	コミュニティに	○「コミュニティ」
2	企業は、コミュニティで活用される可能性のあるプロプライエタリなプロジェクトをオープンソース化することができます。	コミュニティで	○「コミュニティ」
3	もうひとつのやり方は、新規のオープンソース プロジェクトをスケッチから作り上げ、最初から外部開発者の協業のメリットを得るやり方です。	ひとつ	○「1つ」（JTFスタイルガイド違反ではありませんが、表記を統一する場合には加えてください）
4	本ガイドの的確で有益なアドバイスを参考とし、自らの道を進んで下さい。	下さ	○「～（て）ください」
5	コミュニティ マネージャー	コミュニティ	○「コミュニティ」
6	セクション 1	ン 1	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
7	プロジェクトを始めること、あるいは、既存プロジェクトをオープンソースとしてコミュニティに公開することは、「ギブ・アンド・テイク」への意識を高め、そのことがオープンソース コミュニティにおける企業の良好な評価をもたらし、企業がオープンソース開発者に魅力的に映り、また、企業の貢献するオープン	コミュニティに	○「コミュニティ」
8	プロジェクトを始めること、あるいは、既存プロジェクトをオープンソースとしてコミュニティに公開することは、「ギブ・アンド・テイク」への意識を高め、そのことがオープンソース コミュニティにおける企業の良好な評価をもたらし、企業がオープンソース開発者に魅力的に映り、また、企業の貢献するオープン	コミュニティに	○「コミュニティ」
9	プロジェクトを始めること、あるいは、既存プロジェクトをオープンソースとしてコミュニティに公開することは、「ギブ・アンド・テイク」への意識を高め、そのことがオープンソース コミュニティにおける企業の良好な評価をもたらし、企業がオープンソース開発者に魅力的に映り、また、企業の貢献するオープン	繋が	○「つながる」
10	プロジェクトを始めること、あるいは、既存プロジェクトをオープンソースとしてコミュニティに公開することは、「ギブ・アンド・テイク」への意識を高め、そのことがオープンソース コミュニティにおける企業の良好な評価をもたらし、企業がオープンソース開発者に魅力的に映り、また、企業の貢献するオープン	繋	常用漢字ではありません。
11	オープンソース ライセンスの下で公開されたコードは、誰でもそのコードに貢献したり、調査したり、変更したり、改善したりすることを許容します。	誰	○「だれ」
12	この状況は、企業の活動分野が、金融サービスであろうと、ヘルスケアの提供であろうと、トラック輸送の運用であろうと、店舗やオンラインでの小売りであろうと、通勤者や航空機搭乗者向けの移動手段の提供であろうと、道路や橋梁の建設であろうと、あるいは、その他何千にも及ぶ専門分	その他	○「そのほか」
13	この状況は、企業の活動分野が、金融サービスであろうと、ヘルスケアの提供であろうと、トラック輸送の運用であろうと、店舗やオンラインでの小売りであろうと、通勤者や航空機搭乗者向けの移動手段の提供であろうと、道路や橋梁の建設であろうと、あるいは、その他何千にも及ぶ専門分	梁	常用漢字ではありません。
14	専門性があり、しかも喜んで私たちと一緒にコードの改善に取り組んでくれる外部の開発者の素晴らしいアドバイスと引き換えに、ソースを公開し、外部世界とコードを共有することには、私たちに大きな価値があることが分かりました。	素晴らし	○「すばらしい」
15	Jared Smith – Capital One オープンソース コミュニティ マネージャー	コミュニティ	○「コミュニティ」
16	セクション 2	ン 2	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
17	また、参加することによって、オープンソース コミュニティの習慣や文化に円滑に対応できるようになります。	コミュニティの	○「コミュニティ」
18	（本ガイド集の「オープンソース コードの利用」、および、「オープンソース コミュニティへの参加」を参照して下さい。	（	半角のかっこが使われています。
19	（本ガイド集の「オープンソース コードの利用」、および、「オープンソース コミュニティへの参加」を参照して下さい。	コミュニティへ	○「コミュニティ」
20	（本ガイド集の「オープンソース コードの利用」、および、「オープンソース コミュニティへの参加」を参照して下さい。	下さ	○「～（て）ください」
21	）しかしながら、ひとたびオープンソースに対する円滑な対応が身につけば、企業独自のオープンソース プロジェクトを立ち上げるべき時は、単純明快に「早期」、「頻繁」の考え方に従うのがよいでしょう。	）	半角のかっこが使われています。
22	）しかしながら、ひとたびオープンソースに対する円滑な対応が身につけば、企業独自のオープンソース プロジェクトを立ち上げるべき時は、単純明快に「早期」、「頻繁」の考え方に従うのがよいでしょう。	）し	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
23	セクション 3	ン 3	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
24	究極的には、設問に対する正しい答えはありません。	極的	○「ごく」
25	新たなオープンソース プロジェクトを検討する企業としては、「なぜ？」への独自の答えを見出すことから始めるのがよいでしょう。	見出	○「見いだす」
26	コミュニティや開発者から見たプロジェクトの価値、および、プロジェクトの成果物として何を期待するかについて考えなければなりません。	コミュニティや	○「コミュニティ」

	27	その後で、これを正しく行うために備えるべきすべての要素、たとえば、法務、ガバナンス(管理・統 制)、インフラ、起点となるコミュニティなどを理解しなければなりません。	(半角のかっこが使われています。
	28	その後で、これを正しく行うために備えるべきすべての要素、たとえば、法務、ガバナンス(管理・統 制)、インフラ、起点となるコミュニティなどを理解しなければなりません。)	半角のかっこが使われています。
	29	その後で、これを正しく行うために備えるべきすべての要素、たとえば、法務、ガバナンス(管理・統 制)、インフラ、起点となるコミュニティなどを理解しなければなりません。	コミュニティな	○「コミュニティー」
	30	その後で、これを正しく行うために備えるべきすべての要素、たとえば、法務、ガバナンス(管理・統 制)、インフラ、起点となるコミュニティなどを理解しなければなりません。	バナ	○「バナー」
	31	John Mertic – The Linux Foundation プログラム管理ディレクター	n プ	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
	32	弊社がコミュニティに貢献しているものは、プロ級のソフトウェアです。	コミュニティに	○「コミュニティー」
x	33	もう一つのポイントとして、これらのツールは日常業務で使用されているので、弊社はこれらを劣化 した状況や保守されない状況に置くことはあり得ません。	一つ	○「1つ」(半角数字を使います)
x	34	もう一つの考慮点は、そのプロジェクトがユニークなものなのか、あるいは、同様の問題に対応する ために同様のコードを作ろうと既に活動している人々がいるかどうかです。	一つ	○「1つ」(半角数字を使います)
x	35	もう一つの考慮点は、そのプロジェクトがユニークなものなのか、あるいは、同様の問題に対応する ために同様のコードを作ろうと既に活動している人々がいるかどうかです。	既に	○「すでに」ひらがなと漢字の両方の表記が使われるが、迷う場合はひらがな書 きを使う。
x	36	また、オープンソース プロジェクトに他の開発者を巻き込むことによって、プロジェクトが浮上する可 能性が広がると思ったときも、オープンソース プロジェクトを始めて下さい。	下さ	○「～ (て) ください」
	37	プロジェクトを財政的にサポートできますか？ 社内に経営幹部レベルで牽引してくれる人がいます か？	牽	常用漢字ではありません。
	38	プロジェクトは、外部の企業の参加を引き寄せることが可能ですか (立ち上げの当初から)？	(半角のかっこが使われています。
	39	プロジェクトは、外部の企業の参加を引き寄せることが可能ですか (立ち上げの当初から)？)	半角のかっこが使われています。
	40	プロジェクトは、外部の企業の参加を引き寄せることが可能ですか (立ち上げの当初から)？	か (半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
	41	開発者のコミュニティを形成し、拡大していくのに十分な外部の関心はありますか？	コミュニティを	○「コミュニティー」
	42	開発者のコミュニティを形成し、拡大していくのに十分な外部の関心はありますか？	大して	○「たいして」
	43	セクション 4	ン 4	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
x	44	プロジェクトのソースコードを公開、ないしは、寄贈するかどうかをいかに決定するかという問題から 始めて、ひとつひとつ考えてみましょう。	ひとつ	○「1つ」(JTFスタイルガイド違反ではありませんが、表記を統一する場合には 加えてください)
x	45	プロジェクトのソースコードを公開、ないしは、寄贈するかどうかをいかに決定するかという問題から 始めて、ひとつひとつ考えてみましょう。	ひとつ	○「1つ」(JTFスタイルガイド違反ではありませんが、表記を統一する場合には 加えてください)
x	46	もしもそのコードが既に存在している時には、関連した課題として、オープンソース プロジェクトに供 するのは、既存プロジェクトのすべてのコードなのか、その一部のみのとるのかを決定しなければなり ません。	既に	○「すでに」ひらがなと漢字の両方の表記が使われるが、迷う場合はひらがな書 きを使う。
	47	そして、プロジェクトは斬新なものか？ ショーケースにできるようなものか？ また、プロジェクトの周り にコミュニティが形成され、プロジェクトを保守するがコミュニティをきちんとサポートできるかどうか？」	コミュニティが	○「コミュニティー」
	48	そして、プロジェクトは斬新なものか？ ショーケースにできるようなものか？ また、プロジェクトの周り にコミュニティが形成され、プロジェクトを保守するがコミュニティをきちんとサポートできるかどうか？」	コミュニティを	○「コミュニティー」
	49	こうすれば、中核ビジネスを危うくすることなく、他の人々の貢献を受け、なおかつ、同様の手助け を必要としている人々を助けることもできます。	ことな	○「異なる」
	50	企業としては単に時間をかけられないというようなコードでも、オープンソース コミュニティから歓迎さ れ、前進の力を与えられ、長期的なプロジェクトとして成長する可能性があります。	コミュニティか	○「コミュニティー」
	51	企業にとってもはや有用性がなくなった、あるいは、関心がなくなったというようなコードを貢献し、コ ミュニティが最新の環境に適合させることを期待してはいけません。	コミュニティが	○「コミュニティー」
	52	オープンソース コミュニティやプロジェクトを古いコードの捨て場として使い、弾みがつかどうか試すよ うなことは決してしないでください。	コミュニティや	○「コミュニティー」
	53	「もしもあなたの会社が今年、3件のオープンソース プロジェクトを立ち上げ、それらのどれもが素晴 らしいもので、良質なコミュニティを惹きつけたとすると、1年に10件のオープンソース プロジェクトを 立ち上げるのよりも大きな値打ちがあります。	コミュニティを	○「コミュニティー」

x	54	「もしもあなたの会社が今年、3件のオープンソース プロジェクトを立ち上げ、それらのどれもが素晴らしいもので、良質なコミュニティを惹きつけたとすると、1年に10件のオープンソース プロジェクトを立ち上げるのよりも大きな値打ちがあります。	素晴らしい	○「すばらしい」
	55	「もしもあなたの会社が今年、3件のオープンソース プロジェクトを立ち上げ、それらのどれもが素晴らしいもので、良質なコミュニティを惹きつけたとすると、1年に10件のオープンソース プロジェクトを立ち上げるのよりも大きな値打ちがあります。	惹	常用漢字ではありません。
	56	オープンソース コミュニティは、量よりも質の方を高く評価し、どのプロジェクトに参加するのか自ら選択します。	コミュニティは	○「コミュニティー」
	57	10件のプロジェクトが低質なものであったりすると、もはや牽引力を得ることはできないでしょう。	牽	常用漢字ではありません。
x	58	オープンソース プロジェクトの立ち上げは、市場に製品を送りだすときと同じように、達成の見込みのある成果によって裏付けられた健全なビジネスケースを作った後で行うのがいいでしょう。	送りだ	○「送り出す」
	59	また、新しいコミュニティで他の人々がコードベースを素早く習得する手助けをするために、当該企業の開発者が、どれくらいの時間、どんな資材、どんな援助を提供する必要があるかを検討しなければなりません。	コミュニティで	○「コミュニティー」
	60	例えば、GitHubのようなプロジェクトのホストとソース管理のためのWebサイトが必要とされ、そこに、コードが格納され、そこでバグ解決などの保守作業がなされ、必要なツールも用意されます。	例えば	○「たとえば」ひらがなと漢字の両方の表記が使われるが、迷う場合はひらがな書きを使う。
	61	以前にも述べたように、ガラクタのようなコードは、オープンソース コミュニティにおける信用崩壊に繋がります。	コミュニティに	○「コミュニティー」
x	62	以前にも述べたように、ガラクタのようなコードは、オープンソース コミュニティにおける信用崩壊に繋がります。	繋が	○「つながる」
x	63	以前にも述べたように、ガラクタのようなコードは、オープンソース コミュニティにおける信用崩壊に繋がります。	繋	常用漢字ではありません。
	64	また、コミュニティに提供できるレベルの完成度を検証する際は、最初に提供するコードには、コード コメントに企業秘密や、企業のプロプライエタリ インターフェースへの参照、あるいは、不快な言葉その他の問題を含んでいないことを確かめるべきです。	インターフェース	○「インターフェイス」
	65	また、コミュニティに提供できるレベルの完成度を検証する際は、最初に提供するコードには、コード コメントに企業秘密や、企業のプロプライエタリ インターフェースへの参照、あるいは、不快な言葉その他の問題を含んでいないことを確かめるべきです。	コミュニティに	○「コミュニティー」
	66	また、コミュニティに提供できるレベルの完成度を検証する際は、最初に提供するコードには、コード コメントに企業秘密や、企業のプロプライエタリ インターフェースへの参照、あるいは、不快な言葉その他の問題を含んでいないことを確かめるべきです。	その他	○「そのほか」
x	67	もしも他の人々が既に同じ問題を解決するために同様のプロジェクトを立ち上げていることが分かった時には、重複するよりも、その活動に参加することを検討してみるのが良いでしょう。	既に	○「すでに」ひらがなと漢字の両方の表記が使われるが、迷う場合はひらがな書きを使う。
	68	なぜなら、オープンソース コミュニティでは、協調することが非常に重要な要因だからです。	コミュニティで	○「コミュニティー」
x	69	オープンソース プロジェクト上で競合企業と一緒に活動することは、検討すべき重要なことからです。	ことから	○「事柄」
x	70	企業が独自のオープンソース プロジェクトを立ち上げ、競合企業を巻き込むことができれば、協調、友好を築くことができ、より優れたコードの完成に繋がります。	繋が	○「つながる」
x	71	企業が独自のオープンソース プロジェクトを立ち上げ、競合企業を巻き込むことができれば、協調、友好を築くことができ、より優れたコードの完成に繋がります。	繋	常用漢字ではありません。
	72	Jared Smith – Capital One オープンソース コミュニティ マネージャー	コミュニティ	○「コミュニティー」
	73	セクション 5	ン 5	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
	74	これには、コードを安全に利用できることを保証するためのコードのスキャンと改善の実施、プロジェクトに対する適切なライセンスの選択、円滑な運用のためのガバナンスのルール作りなどが含まれます。	バナ	○「バー」
	75	関連した話題として、インフラの開設、プロジェクトの開始に向けたコードの設置、そして、最後にコミュニティに対するプロジェクト始動の通知やドキュメントの提供もあります。	コミュニティに	○「コミュニティー」
	76	プロジェクトに起こりうる最悪の事態は、コードベースの法的潔白性に関してコミュニティに不信感を持たれることです。	コミュニティに	○「コミュニティー」
	77	貢献として提供されるものがコミュニティ中の他の人々に受け入れ可能であることを確かなものとするのに、すべてにわたる法務的レビューが役立ちます。	コミュニティ中	○「コミュニティー」
	78	各コミットにDCO(Developer Certificate of Origin) 、すなわち、「signed-off-by行」を要求し、コードの由来を証明しやすきすることも取り入れることが推奨される手法です。	(半角のかっこが使われています。
	79	各コミットにDCO(Developer Certificate of Origin) 、すなわち、「signed-off-by行」を要求し、コードの由来を証明しやすきことも取り入れることが推奨される手法です。)	半角のかっこが使われています。
	80	たとえば、GitHubでは、どんなリポジトリにおいてもこれを要求するようなツールを用意しており、 https://probot.github.io/apps/dco で利用できます。	リポジトリに	○「リポジトリー」

x

81	参加企業の特許許諾の取り決めに必要とする場合や、後でプロジェクトをリライセンスできるようにすることを見越す場合は、一般的なContributor License Agreements (CLAs)をいくつか参照してみるのがよいでしょう。	(半角のかっこが使われています。
82	参加企業の特許許諾の取り決めに必要とする場合や、後でプロジェクトをリライセンスできるようにすることを見越す場合は、一般的なContributor License Agreements (CLAs)をいくつか参照してみるのがよいでしょう。)	半角のかっこが使われています。
83	この事例はOpen Container Initiative (OCI)です。	(半角のかっこが使われています。
84	この事例はOpen Container Initiative (OCI)です。)	半角のかっこが使われています。
85	ライセンス検討におけるもうひとつの共通的な考慮点は、コピーレフト ライセンスとパーミッシブ ライセンスの間でどんな寛容性と厳格性の選択をするかという点です。	ひとつ	○「1つ」(JTFスタイルガイド違反ではありませんが、表記を統一する場合には加えてください)
86	このライセンスは、修正部分を開示することなしに、ソフトウェア開発者がオープンソース コードベースを元としたプロプライエタリ ソフトウェアを頒布することを必要とするソフトウェア セグメントに特に好都合です。	ことな	○「異なる」
87	この問題は、しばしば、適合性プログラムによって解決しており、同プログラムは、商用ソリューションがコミュニティの制定したテストや一連の要件をパスすることを条件として、プロジェクトの商標使用を許可しています。	コミュニティの	○「コミュニティ」
88	(オープンソースの法務的な課題、検討事項に関するさらなる情報として、本ガイド集の「オープンソースガイド推奨図書一覧」をお勧めします。	(半角のかっこが使われています。
89))	半角のかっこが使われています。
90	Contributor License Agreements (CLAs)を必要とするかを決定	(半角のかっこが使われています。
91	Contributor License Agreements (CLAs)を必要とするかを決定)	半角のかっこが使われています。
92	コミュニティの非ソフトウェア生産物を考慮し、たとえば、ドキュメントやスペシフィケーションに対して適切なライセンスを選択	コミュニティの	○「コミュニティ」
93	技術的レビューにおいては、ソースコードが他の社内コードや社内の開発技法に依存することなく機能すること、そして、オープンソースとして公開することのできない第三者コードが含まれていないことを確認します。	ことな	○「異なる」
94	ライセンス文書をルート ディレクトリ下のファイルとして追加	ディレクトリ下	○「ディレクトリー」
95	ガバナンス (管理・統制)	(半角のかっこが使われています。
96	ガバナンス (管理・統制))	半角のかっこが使われています。
97	ガバナンス (管理・統制)	バナ	○「バー」
98	ガバナンス (管理・統制)	ス (半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
99	プロジェクト始動の前に、プロジェクトのガバナンスに関する技術的要件を定義しなければなりません。	バナ	○「バー」
100	ガバナンスとは、プロジェクトの戦略、リリース、方向性、開発優先項目を決定するプロセスを指しています。	バナ	○「バー」
101	また、ガバナンスでは、問題をエスカレートするためのパスを持つべきかについても検討すべきです。	バナ	○「バー」
102	早期の段階で、プロジェクトのガバナンス組織(たとえば、理事会)に参加するためにどんな基準を満たさなければならないかを決定することが重要です。	(半角のかっこが使われています。
103	早期の段階で、プロジェクトのガバナンス組織(たとえば、理事会)に参加するためにどんな基準を満たさなければならないかを決定することが重要です。)	半角のかっこが使われています。
104	早期の段階で、プロジェクトのガバナンス組織(たとえば、理事会)に参加するためにどんな基準を満たさなければならないかを決定することが重要です。	バナ	○「バー」
105	どのように機能追加やバグがトラックされるのか、どのようにコードが提出されるのか、誰がリリースのプロセスを管理するのかなどは、公式な決定を行うべきです。	誰	○「だれ」
106	スケジュールは、プロジェクトの開発コミュニティとビジネス側の人々のために、細部にわたり明確で可視的な情報とともに提示されるべきです。	コミュニティと	○「コミュニティ」
107	どれくらいの頻度でリリースを行うかは、コミュニティがどれくらい待ち望んでいるかに依存します。	コミュニティが	○「コミュニティ」

x	108	また、プロジェクトが、より限定されたスコープと機敏さを特性として持ち、プロジェクトの一部を取り出して利用することを想定しているようなら、コードは毎月とか毎週のようなリリースも考えられるでしょう。	毎	○「〜ごと」
x	109	また、プロジェクトが、より限定されたスコープと機敏さを特性として持ち、プロジェクトの一部を取り出して利用することを想定しているようなら、コードは毎月とか毎週のようなリリースも考えられるでしょう。	毎	○「〜ごと」
	110	スケジュールの考え方における鍵は、ユーザーに対しては必要なもの、待ち望むものを提供する一方で、速度の観点で、コミュニティ自らが予定表を作り、プロジェクトをサポートしていく自身の力量を十分に理解しなければならないという点です。	コミュニティ自	○「コミュニティ」
	111	もしもコミュニティが、リリースが速過ぎる、あるいは、遅過ぎるというフィードバックを上げてくようなら、プロジェクトのプロセスを見直し、調整を加える必要があります。	コミュニティが	○「コミュニティ」
	112	複数の大企業が参加する企業プロジェクトを立ち上げるのなら、監理役員会議とか管理グループのような、より形式にこだわったガバナンスが必要になるでしょう。	バナン	○「バナー」
	113	委員会メンバーは、プロジェクトの進む方向に対するビジョンを持つとともに、開発者コミュニティからのサポートも受けけます。	コミュニティか	○「コミュニティ」
	114	プロジェクト始動の前に、プロジェクトのリポジトリを用意する必要があります。	リポジトリを	○「リポジトリ」
	115	これは、コード リポジトリのインフラですが、貢献者はそこにアクセスすればいつでもプロジェクトを利用できます。	リポジトリの	○「リポジトリ」
	116	多くのプロジェクトは良く知られたGitHubやGitLabのリポジトリを利用するか、あるいは、Gerritのようなツールを使って独自のリポジトリでプロジェクトをホストします。	リポジトリを	○「リポジトリ」
	117	多くのプロジェクトは良く知られたGitHubやGitLabのリポジトリを利用するか、あるいは、Gerritのようなツールを使って独自のリポジトリでプロジェクトをホストします。	リポジトリで	○「リポジトリ」
	118	その他にも多くの選択肢はありますが、開発者がプロジェクトに参加し、関わるのが容易となるように考えることがよいでしょう。	その他	○「そのほか」
	119	プラットフォームを選択し、アカウントを開設してください。	プラットフォーム	○「プラットフォーム」
	120	それから、プロジェクトのGitHubリポジトリには、自動的なビルド システムと自動テスト システムのプロセスを含めることが必要となる可能性があります。	リポジトリに	○「リポジトリ」
	121	Webページは、コミュニティに対してドキュメント、コードのダウンロード、さらにはもっといろいろな情報を見つける場を提供します。	コミュニティに	○「コミュニティ」
	122	また、Webページは、プロジェクトの指導体制、スコープ、ユーザーと貢献者、予算、ガバナンス、その他について詳細な情報を提供することもできます。	バナン	○「バナー」
	123	また、Webページは、プロジェクトの指導体制、スコープ、ユーザーと貢献者、予算、ガバナンス、その他について詳細な情報を提供することもできます。	その他	○「そのほか」
	124	コミュニティとして質問に答えるためのコミュニケーション チャネルを提供することは非常に重要です。	コミュニティと	○「コミュニティ」
	125	開発ワークフロー全体（たとえば、サポート要求、コードのチェックイン、エラーログ、その他の作業の通知を受信）に組み込むことが可能なツールが必要です。	（	半角のかっこが使われています。
	126	開発ワークフロー全体（たとえば、サポート要求、コードのチェックイン、エラーログ、その他の作業の通知を受信）に組み込むことが可能なツールが必要です。	）	半角のかっこが使われています。
	127	開発ワークフロー全体（たとえば、サポート要求、コードのチェックイン、エラーログ、その他の作業の通知を受信）に組み込むことが可能なツールが必要です。	その他	○「そのほか」
	128	開発ワークフロー全体（たとえば、サポート要求、コードのチェックイン、エラーログ、その他の作業の通知を受信）に組み込むことが可能なツールが必要です。	）に	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
	129	開発ワークフロー全体（たとえば、サポート要求、コードのチェックイン、エラーログ、その他の作業の通知を受信）に組み込むことが可能なツールが必要です。	体（	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
	130	また、重要な問題の議論のためのフォーラムや、コミュニティのメンバーが同じプロジェクトに取り組む他の人々から迅速な回答を受け取る仕組みも必要です。	コミュニティの	○「コミュニティ」
x	131	このようなプロジェクト ツールとして検討すべきものの一つはSlackです。	一つ	○「1つ」（半角数字を使います）
	132	Slackは、オンラインのチーム プロジェクト管理とコミュニケーションの機能を提供するプラットフォームです。	プラットフォーム	○「プラットフォーム」
	133	オープンソースの選択肢としては、IRC、Gitter.im、その他のものも存在します。	その他	○「そのほか」
x	134	最新のフォーラム機能が必要なら、Discourseは、完全にオープンソースの素晴らしい選択肢であり、ホスティング サービスをオプションとして提供しています。	素晴らし	○「すばらしい」

x

x

135	コミュニティの成長とともに、新たなコミュニケーション チャンネルを採用できるようにしておく必要があります。	コミュニティの	○「コミュニティー」
136	「当社のおよそ190件の異なったオープンソース プロジェクトは、ただひとつの中心的開発スポットであるGitHub上のAutodeskセクション中に配置しました。	ひとつ	○「1つ」（JTFスタイルガイド違反ではありませんが、表記を統一する場合には加えてください）
137	Twitterのコードをいくつか使うことによって、14セクションはひとつのビューにまとめられ、外部訪問者からも見てもらえるようにしました。	ひとつ	○「1つ」（JTFスタイルガイド違反ではありませんが、表記を統一する場合には加えてください）
138	さらには、ガバナンス、技術プロセス、および、両者の間の諸々の事柄のために作ったいくつかのステップもあったはずですが。	バナナ	○「バナー」
139	関心を持つ貢献者たちがプロジェクトを調べ、それが思慮に富み、簡明で、価値あるものであるとみなされると、彼らは、自ら利用できる何かがあるということで、堰を切ったようにわくわくして参加します。	堰	常用漢字ではありません。
140	開発者がコミュニケーション チャンネル（IRC、メーリングリスト、その他）に参加し、受信することを確認	（	半角のかっこが使われています。
141	開発者がコミュニケーション チャンネル（IRC、メーリングリスト、その他）に参加し、受信することを確認	）	半角のかっこが使われています。
142	開発者がコミュニケーション チャンネル（IRC、メーリングリスト、その他）に参加し、受信することを確認	その他	○「そのほか」
143	開発者がコミュニケーション チャンネル（IRC、メーリングリスト、その他）に参加し、受信することを確認	）に	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
144	開発者がコミュニケーション チャンネル（IRC、メーリングリスト、その他）に参加し、受信することを確認	ル（	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
145	プロジェクト ロゴ、色使い、Webサイト、マーケティング コラテラル（販促資料）、その他をデザイン	（	半角のかっこが使われています。
146	プロジェクト ロゴ、色使い、Webサイト、マーケティング コラテラル（販促資料）、その他をデザイン	）	半角のかっこが使われています。
147	プロジェクト ロゴ、色使い、Webサイト、マーケティング コラテラル（販促資料）、その他をデザイン	その他	○「そのほか」
148	プロジェクト ロゴ、色使い、Webサイト、マーケティング コラテラル（販促資料）、その他をデザイン	他を	○「ほかを」、「その他（た）を」はOK
149	プロジェクト ロゴ、色使い、Webサイト、マーケティング コラテラル（販促資料）、その他をデザイン	ル（	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
150	プロジェクトのソーシャル メディア アカウントを登録（Twitter、Facebook、LinkedInなど）	（	半角のかっこが使われています。
151	プロジェクトのソーシャル メディア アカウントを登録（Twitter、Facebook、LinkedInなど）	）	半角のかっこが使われています。
152	プロジェクトのソーシャル メディア アカウントを登録（Twitter、Facebook、LinkedInなど）	録（	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
153	人々がプロジェクトに引きつけられ、コードの貢献、フォーラムへの参加、バグ修正の提出、問題点の報告などの活動にいかに関わってくれるかが成功を示すリトマス試験となるため、マーケティング活動に携わる者にとって、これは楽しいな挑戦となります。	引きつ	○「引き続く」
154	「この活動にコミュニティは不可欠なので、しっかりとコミュニティの面倒を見ていく必要があります。	コミュニティは	○「コミュニティー」
155	「この活動にコミュニティは不可欠なので、しっかりとコミュニティの面倒を見ていく必要があります。	コミュニティの	○「コミュニティー」
156	誰かがプロジェクトを訪問したとき、彼らはプロジェクトの様子を見て、どうやっているかを知ることができます。	誰	○「だれ」
157	Christine Abernathy – Facebook オープンソース チーム開発者アドボケート	k オ	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
158	コミュニティの構築	コミュニティの	○「コミュニティー」
159	プロジェクトの始動後、外部のコミュニティの活性度合いをよく見ていることが重要です。	コミュニティの	○「コミュニティー」
160	コミュニティの構築は自動的に起きるものではありません。	コミュニティの	○「コミュニティー」
161	また、プロジェクトに対する期待を正しく管理し、義務を果たすことは、プロジェクトのガバナンスと透明性のために非常に重要なことです。	バナナ	○「バナー」

162	コミュニティ マネージャー、あるいは、コミュニティ アドボケートを指名	コミュニティ	○「コミュニティ」
163	コミュニティ マネージャー、あるいは、コミュニティ アドボケートを指名	コミュニティ	○「コミュニティ」
164	方向性やガバナンスのいかなる変更も確実に伝達	バナン	○「バナー」
165	他の類似コミュニティのベストプラクティスを踏襲	コミュニティの	○「コミュニティ」
166	直接対面のコミュニティ構築を奨励し、その機会を提供	コミュニティ構	○「コミュニティ」
167	適切なイベントを決めて、コミュニティが講演する機会を得る	コミュニティが	○「コミュニティ」
168	貢献者の多様なグループを構築することができれば、当初のコードを拡張することに対して自らの時間、資金、その他の資源を投資することに関心を持つほどの価値があると見定めた企業・組織と議論を行い、プロジェクトを次の段階に進めるかどうかを決定することができます。	その他	○「そのほか」
169	そのようなコミュニティの成長は、さらに多くの企業がよりたくさんの資金を貢献し、その企業の開発者を送り込んで開発活動に参加し、そして、当初のコードの拡張に彼らの開発力を注ぐことによって前に進める手助けを得る可能性を意味します。	コミュニティの	○「コミュニティ」
170	今日、このようなことは頻繁に起きています。	きてい	○「既定、規定、規程」
171	同プロジェクトは、Linux Foundationが後援している共同開発活動であり、業界を跨るブロックチェーン技術の強化・発展を目指しています。	跨	常用漢字ではありません。
172	2つ目は、Cloud Native Computing Foundation (CNCF) で、こちらは最新のプライベートクラウド、および、パブリック クラウドを構築するために利用されるオープンソース ソフトウェアです。	(半角のかっこが使われています。
173	2つ目は、Cloud Native Computing Foundation (CNCF) で、こちらは最新のプライベートクラウド、および、パブリック クラウドを構築するために利用されるオープンソース ソフトウェアです。)	半角のかっこが使われています。
174	2つ目は、Cloud Native Computing Foundation (CNCF) で、こちらは最新のプライベートクラウド、および、パブリック クラウドを構築するために利用されるオープンソース ソフトウェアです。)で	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
175	セクション 6	ン 6	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
176	セクション 7	ン 7	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
177	プロジェクトに対して経営幹部の支持があるかを見極める	極め	○「ごく」
178	費用を予算化 (開発者の工数、インフラ、その他の関連費用)	(半角のかっこが使われています。
179	費用を予算化 (開発者の工数、インフラ、その他の関連費用))	半角のかっこが使われています。
180	費用を予算化 (開発者の工数、インフラ、その他の関連費用)	その他	○「そのほか」
181	費用を予算化 (開発者の工数、インフラ、その他の関連費用)	化 (半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
182	CLAs (Contributor License Agreement) の必要性があるか決定	(半角のかっこが使われています。
183	CLAs (Contributor License Agreement) の必要性があるか決定)	半角のかっこが使われています。
184	CLAs (Contributor License Agreement) の必要性があるか決定)の	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
185	コミュニティから、ドキュメントやスペシフィケーションのような非ソフトウェア生産物が出て来るかを考慮し、それらに対するライセンスを検討	コミュニティか	○「コミュニティ」
186	ルート ディレクトリ下にひとつのファイルとしてライセンス文全体を追加	ディレクトリ下	○「ディレクトリー」
187	ルート ディレクトリ下にひとつのファイルとしてライセンス文全体を追加	ひとつ	○「1つ」(JTFスタイルガイド違反ではありませんが、表記を統一する場合には加えてください)
188	ガバナンスとプロセス	バナン	○「バナー」

189	プロジェクトのガバナンスに対するステップと構造を定義	バナナ	○「バナナ」
190	コード リポジトリ、バグ報告、および、テストのためのインフラを開設	リポジトリ、	○「リポジトリ」
191	貢献者コミュニティを活性化するためのマーケティング戦略を設定	コミュニティを	○「コミュニティ」
192	プロジェクト ロゴ、色使い、Webサイト、マーケティング コラテラル、その他をデザイン	その他	○「そのほか」
193	プロジェクト ロゴ、色使い、Webサイト、マーケティング コラテラル、その他をデザイン	他を	○「ほかを」、「その他（た）を」はOK
194	プロジェクト用のソーシャル メディア アカウントを登録（Twitter、Facebook、LinkedInなど）	（	半角のかっこが使われています。
195	プロジェクト用のソーシャル メディア アカウントを登録（Twitter、Facebook、LinkedInなど）	）	半角のかっこが使われています。
196	プロジェクト用のソーシャル メディア アカウントを登録（Twitter、Facebook、LinkedInなど）	録（	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
197	コミュニティ マネージャー、あるいは、コミュニティ アドボケートを指名	コミュニティ	○「コミュニティ」
198	コミュニティ マネージャー、あるいは、コミュニティ アドボケートを指名	コミュニティ	○「コミュニティ」
199	方向性やガバナンスに関わる変更は明確に伝達されるよう確認	バナナ	○「バナナ」
200	他の類似コミュニティのベストプラクティスを踏襲	コミュニティの	○「コミュニティ」
201	コミュニティ構築のために直接対面を奨励、ミーティングの機会を提供	コミュニティ構	○「コミュニティ」
202	これらのリソースは、TODO（Talk Openly, Develop Openly）グループとの協力により開発されました。	（	半角のかっこが使われています。
203	これらのリソースは、TODO（Talk Openly, Develop Openly）グループとの協力により開発されました。	）	半角のかっこが使われています。
204	これらのリソースは、TODO（Talk Openly, Develop Openly）グループとの協力により開発されました。	）グ	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
205	TODOグループの参加企業は、Autodesk、Comcast、Dropbox、Facebook、Google、Intel、Microsoft、Netflix、Oath（Yahoo + AOL）、Red Hat、Salesforce、Samsung、およびVMwareです。	（	半角のかっこが使われています。
206	TODOグループの参加企業は、Autodesk、Comcast、Dropbox、Facebook、Google、Intel、Microsoft、Netflix、Oath（Yahoo + AOL）、Red Hat、Salesforce、Samsung、およびVMwareです。	）	半角のかっこが使われています。
207	この資料は、Creative Commons Attribution ShareAlike 4.0 International License（CC BY-SA 4.0：クリエイティブ・コモンズ 表示 – 継承 4.0 国際ライセンス）の下でライセンスされています。	（	半角のかっこが使われています。
208	この資料は、Creative Commons Attribution ShareAlike 4.0 International License（CC BY-SA 4.0：クリエイティブ・コモンズ 表示 – 継承 4.0 国際ライセンス）の下でライセンスされています。	）	半角のかっこが使われています。
209	この資料は、Creative Commons Attribution ShareAlike 4.0 International License（CC BY-SA 4.0：クリエイティブ・コモンズ 表示 – 継承 4.0 国際ライセンス）の下でライセンスされています。	クリエイティブ	○「クリエイティブ」
210	この資料は、Creative Commons Attribution ShareAlike 4.0 International License（CC BY-SA 4.0：クリエイティブ・コモンズ 表示 – 継承 4.0 国際ライセンス）の下でライセンスされています。	0 国	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
211	この資料は、Creative Commons Attribution ShareAlike 4.0 International License（CC BY-SA 4.0：クリエイティブ・コモンズ 表示 – 継承 4.0 国際ライセンス）の下でライセンスされています。	）の	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
212	この資料は、Creative Commons Attribution ShareAlike 4.0 International License（CC BY-SA 4.0：クリエイティブ・コモンズ 表示 – 継承 4.0 国際ライセンス）の下でライセンスされています。	承 4	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。